

# 第 1 2 回

国立大学病院集中治療部協議会

平成9年2月17日(月)

大阪大学医学部附属病院



# I . 会 議 日 程

1. 期 日：平成9年2月17日（月）

2. 場 所：大阪大学医学部共通棟大会議室（3階）

大阪府吹田市山田丘2番2号

☎06-879-5016（ダイヤルイン：総務課庶務掛）

3. 日 程

受 付 13:30～

開 会 14:00～

当番大学病院長挨拶

文部省挨拶

議 事

(1) 各大学からの提出議題

1) 国立大学医学部附属病院長会議への上程議題

a：集中治療部の整備について

（弘前大学、信州大学、群馬大学、千葉大学、神戸大学、鳥取大学、  
広島大学、山口大学、香川医科大学、長崎大学、熊本大学）

b：集中治療部の施設整備、拡充（増床を含む）、近代化予算の配備について

（広島大学、山口大学）

2) 一般議題

a：集中治療部の運営方法について（名古屋大学）

b：集中治療医学講座の設置について（名古屋大学）

c：国立大学病院での集中治療部改組による「高次集中治療部」の新設について

（鳥取大学）

3) その他

a：集中治療部における保険診療、特に査定減対策について（長崎大学）

b：大学院生及び研究生の医療災害補償について（名古屋大学）

c：診療支援者の自宅待機に伴う手当の支出について（名古屋大学）

d：綱紀粛正に伴う具体的ガイドラインの作成について（名古屋大学）

(2) 次期当番病院選出について

(3) その他

閉 会 16:00

て

## 趣 旨

OHP. 行(=)  
か3の振り替え

来年度予算に鳥取大学医学部附属病院に高次集中治療部の新設が認められました。助教授1（純増）、講師2（うち1は振替）、助手4、薬剤師1、臨床工学技士1、技官（医三）1、看護婦2の計12人体制でICUとHCUを合体して有機的に運営するものであります。

組織上は、今迄の集中治療部は吸収合併されますが、実態は集中治療部門（室）として残さねばならないことを確認しておきます。その理由は、

1) 医療法第22条の2に特定機能病院の法定人員及び施設の基準に、集中治療室があり、その施行規則の第22条の3では、集中治療室は広さ、必要な機器、勤務形態まで具体的に決めてあります。そこで、（昭53.1.28保発8）特定集中治療室管理として専任の医師が常時、特定集中治療室内に勤務していること、常時患者2人に看護婦1人の割合で特定集中治療室内に勤務していること、勤務の医師、看護婦は治療室以外での当直勤務を併せて行わないこと。など8項目の規定によって、特定集中治療室加算ができるように認可されて運営している特定の部門であります。

2) 日本集中治療医学会は、その集中治療専門医規則において、集中治療専門医と集中治療専門医研修施設を認定しており、その基準は独立した中央部門であり、集中治療専門医が1人以上専従し（集中治療施設責任者）、4床以上の専有ベッドを有し、そこでの5年間以上の専従を責任者たる集中治療専門医と病院長の証明で申請すると決められており、ここでも集中治療部は全国的に独立した単位でなければならぬと認められています。

以上により、当院だけは今後集中治療部と言う名称が無くなるに際し、運営上も組織上も集中治療部門（ICU）の形態と本質は残っており、今後も本会議には存続させて戴き、一層の勉強をさせて戴きたく、何卒御確認を兼ねて提案します。

平成9年2月17日

鳥取大学医学部附属病院  
集中治療部長  
佐 藤 暢

# 平成9年度医学教育課関係予算(案)主要事項

## I 大学院の拡充整備

- 専攻の設置
  - 一般専攻
 

山形大学	医学系研究科	看護学専攻	(修士課程)
富山医科薬科大学	医学系研究科	看護学専攻	(修士課程)
佐賀医科大学	医学系研究科	看護学専攻	(修士課程)
  - 独立専攻
 

千葉大学	薬学研究科	医療薬学専攻	(博士課程)
------	-------	--------	--------
- 専攻の整備 (大学院講座制)
 

東北大学	医学系研究科	医科学専攻
東京大学	医学系研究科	分子細胞生物学専攻ほか3専攻
〃	薬学研究科	分子薬学専攻ほか2専攻
京都大学	薬学研究科	創薬科学専攻ほか2専攻
大阪大学	医学研究科	情報伝達医学専攻ほか2専攻
九州大学	医学系研究科	機能制御医学専攻ほか1専攻

## II 大学の拡充整備

- 学科の新設
 

看護学科	福井医科大学, 三重大学 (医療技術短期大学部の改組・転換)
保健学科	名古屋大学 (5専攻, 医療技術短期大学部の改組・転換)
- 博士講座の増設
 

医学部5講座	
老年科学講座	弘前大学
老年医学講座	愛媛大学
感染予防医学講座	大分医科大学
救急医学講座	東京医科歯科大学, 新潟大学
歯学部1講座	
加齢歯科学講座	新潟大学

## III 大学附属病院の整備

- 分院の統合
 

1病院	東京医科歯科大学医学部附属病院霞ヶ浦分院
-----	----------------------
- 診療科の新設
 

3診療科	
小児外科	弘前大学, 名古屋大学
神経内科	山梨医科大学
- 診療科の整備
 

9診療科	
------	--
- 特殊診療施設の新設
 

21施設	
病理部	筑波大学, 島根医科大学, 山口大学
総合診療部	金沢大学, 滋賀医科大学, 高知医科大学
医療情報部	群馬大学, 信州大学, 岡山大学, 愛媛大学, 琉球大学
周産母子センター	広島大学, 鹿児島大学
光学医療診療部	東京大学, 富山医科薬科大学, 浜松医科大学
血液浄化療法部	新潟大学
高次集中治療部	鳥取大学
口腔総合診療部	大阪大学 (歯病)
特殊歯科総合治療部	徳島大学 (歯病), 長崎大学 (歯病)
- 特殊診療施設の整備
 

11施設	
------	--
- 看護婦等医療技術職員の増員
 

91人 (看護婦 76人, 医療技術職員 15人)	
---------------------------	--

## IV 経費関係

[9年度予算額(案)] [前年度予算額] [対前年度伸率]

## (項) 国立学校

- 学外医療機関実習連携推進経費
  - 医学部学外実習経費
  - 学外臨床実習分
  - 学外体験実習分

219百万円 (	162百万円)	[35.0%]
57百万円 (	新規)	
162百万円 (	前年度同)	

## (項) 大学附属病院

578,983百万円 ( 558,672百万円) [ 3.6%]

## (主な内訳)

- 非常勤医師経費(手当分)
  - 医員(研修医)
  - 歯科・研修医 30人増
 25,048百万円 ( 24,202百万円) [ 3.5%]
- 高度先進医療開発経費 1,816百万円 ( 1,816百万円) [ 0.0%]
- 研修登録医等経費 73百万円 ( 48百万円) [52.1%]
- 患者医療費 207,973百万円 ( 200,759百万円) [ 3.6%]
  - ①病院分 207,914百万円 ( 200,704百万円)
    - 基準医療費 201,357百万円 ( 194,504百万円)
    - 特別医療費 1,631百万円 ( 1,571百万円)
    - 研究医療費 4,926百万円 ( 4,629百万円)
  - ②診療所(筑波技短)分 59百万円 ( 55百万円)
- 看護婦関係経費 3,894百万円 ( 3,758百万円) [ 3.6%]
  - 看護婦研修等経費 29百万円 ( 29百万円)
  - 看護婦確保経費 103百万円 ( 103百万円)
  - 看護業務委託費 379百万円 ( 271百万円)
  - 看護業務要員経費 2,756百万円 ( 2,728百万円)
  - 看護業務推進合理化設備費 627百万円 ( 627百万円)
- 院内感染予防対策経費 2,204百万円 ( 1,747百万円) [26.2%]
  - B型肝炎対策経費 77百万円 ( 77百万円)
  - 医療廃棄物処理経費 950百万円 ( 950百万円)
  - MRSA等対策経費 120百万円 ( 120百万円)
  - エイズ対策経費 1,057百万円 ( 600百万円)
- 病院業務改善合理化推進費 19,112百万円 ( 17,956百万円) [ 6.4%]
  - (電算機増強 6大学 等)

## (歳入)

附属病院収入

486,029百万円 ( 464,797百万円) [ 4.6%]

# 平成9年度予算案の概要 (一般会計)

単位：千円

事 項	前 年 度 予 算 額	平成9年度 要 求 額	平成9年度 予 算 案 額	差 引 増 ▲ 減 額	備 考
1. 高齢化社会に対応した保健医療・介護福祉人材の養成の在り方に関する調査研究	0	9,423	22,838	22,838	1.懇談会 6,986 2.実状調査 1,066 3.モデル教育機関の実践研究委託 9,093 4.事例集作成 5,693 事例集作成配布 国際事例調査
2. 公立看護大学等 経常費等補助	5,143,256	5,298,536	2,042,013	▲3,101,243	
(1) 公立看護大学等 経常費	549,470	567,625	1,078,752	.529,282	
(2) 公立大学等教育 設備整備費等	849,836	863,261	963,261	113,425	
(3) 公立医科・歯科 大学経常費	3,743,950	3,867,650	0	▲3,743,950	前年度限りの経費
3. その他	30,337	30,337	30,427	90	
合 計	5,173,593	5,338,296	2,095,278	▲3,078,315	
定員要求 (新規) 感染症医療体制の 充実強化				1 人	エイズ・感染症医療専門官 1人 (8級)